

<端末関係>

項目番号	要件	現行システムの実現方法	備考
1	2要素認証	静脈認証装置	
2	静脈認証等の年度当初・人事異動時の再設定をシステムティックに行う	IDを「会計年度_端末ID」として2週間程度の重複期間を持たせた上で強制的に毎年更新している	本県現状仕様（IDを「会計年度_端末ID」を継承する等）
3	離席ガード（離席時に画面を見せない）	税務システム画面に税務システムのIDパスワードによる全画面の離籍ガード機能を持たせている	
4	端末は内蔵DVDドライブ付きだが通常は使えないように	一般ユーザーは使えるようにできないようWindowsAdministratorパスワードを秘匿している	
5	USBポートは通常は使用できないように	一般ユーザーは使えるようにできないようWindowsAdministratorパスワードを秘匿している	
6	一部端末でUSBポートを使えるようにした場合でも承認されたMACアドレス等のみに限定	一般ユーザーはMACアドレスの承認ができないようにしている	
7	データ保存用ドライブ以外の内蔵ドライブを見せない	基本的にCドライブ等は見せず、ユーザデータ用ドライブ（Gドライブ）のみを見せている また、エクセル等の自動保存先フォルダや、各種アプリのワークファルダをユーザデータ用ドライブ内に変更している	
8	デスクトップの保存場所はCドライブ内であるため、データ保存用ドライブ以外に税務情報を保存させない趣旨から、デスクトップを見せない	一般ユーザーは使えるようにできないようWindowsAdministratorパスワードを秘匿している	
9	ごみ箱の保存場所はCドライブ内であるため、データ保存用ドライブ以外に税務情報を保存させない趣旨から、ファイルを削除する際、必ずゴミ箱に移動せず削除する	一般ユーザーはごみ箱に移動するようにできないようWindowsAdministratorパスワードを秘匿している	
10	個人番号が保存される機器であるため、端末の盗難等に備え、税務情報が保存される可能性があるフォルダを全て暗号化するか、盗難防止用のワイヤー等の物理的措置を行う。	ユーザデータ用ドライブ（Gドライブ）を暗号化した上で、事務所サーバに解凍キーを保存し、自事務所の税務システムネットワーク内に接続されないときは、ユーザデータ用ドライブ内のファイルが読めないようにするツールを導入している。	
11	パス直打ちしてもサーバ内フォルダにアクセスできないようにWindowsのネットワークアイコンを出さないようにしている	一般ユーザーは使えるようにできないようWindowsAdministratorパスワードを秘匿している	
12	端末ごとに設定されたネットワークドライブ以外見せない	各端末のCドライブ内に配置された「DriveAssign.ini」に設定された内容（WindowsAdministratorパスワード記載）によりネットワークドライブを設定する「DriveAssign」というツールを作成し、端末起動時に自動起動	
13	コントロールパネルを見せない	一般ユーザーは使えるようにできないようパスワードを秘匿している	
14	通常使うプリンタを変更する機能（コントロールパネルが使えないから）	「通常使うプリンタ切替」というツールを作成	
15	ウィルス対策ソフト	ウィルスバスター	

<ネットワーク関係>

項目番号	要件	現行システムの実現方法	備考
1	ネットワーク機器について、事務所サーバで承認しない限り、ネットワーク内で認識されないようにする	IPアドレスを正しく設定しても、承認されたMACアドレスの機器以外ネットワーク内で認識されないようにするツールを導入	